

## 南畑放課後児童クラブ

## 1. 放課後児童クラブのルール作り

## 【概要】

子どもたちと「みんなが楽しく安全に過ごすためにはどうしたらよいか」をテーマに話し合った。その後職員が意見をまとめ、掲示物を作成し、子どもたちと再確認した。

## 【意見の例】

・悪口を言わない    ・ケンカをしない    ・遊ぶ前にみんなですべてのルールを決める    など

## 2. 「ここふわカード」の取り組み

## 【概要】

「たのしい・ふつう・いやなかんじ・こまっている」の4つの選択肢が書かれているカードを子どもに配布し、選択してもらうことで子どものその時の気持ちを把握し、困っていることなどがありそうな子どもには大人が声かけして、いじめの早期発見等につなげる取り組み。

## 【ルール】

・友達と相談しない    ・友達のカードを勝手に見ない  
・終わったら大人にカードを返す

## 3. 「ふわふわ言葉とちくちく言葉」の取り組み

## 【概要】

ふわふわ言葉(言われて嬉しい、元気の出る言葉)とちくちく言葉(言われて悲しい、傷つく言葉)を書き出し、一枚の紙にまとめて掲示した。

## 【ふわふわ言葉の例】

・ありがとう    ・一緒に遊ぼう    ・やさしいね    ・かっこいい    など

## 【ちくちく言葉の例】

・バカ    ・アホ    ・きもい    ・あっちいけ    ・だいきらい    など

## 4. お互いの呼び方の確認

## 【概要】

子どもたち全員に、自分が呼んでほしい呼び名を聞き、掲示した。勝手に呼ばれたくないあだ名で呼ばれることをなくし、お互いが気持ちよく過ごせるようにする取り組み。

## 関沢小学校PTA

### 「いじめ防止標語コンクール」

#### 【概要】

子どもたちがいじめについて考える機会を設けるために開催。子どもたちにいじめ防止に関する標語を考えて、応募してもらった。土曜参観を利用して父母に投票してもらい、各学年から1名ずつ優秀作品を選出した。投票で選ばれた6名の生徒と校長先生、PTA会長が特別賞として選出した2名の生徒を表彰した。応募総数は全学年合わせて153点。

## 事業所の活動

### 接客をとおした声かけと見守り

#### 【概要】

主に接骨院や、整骨院など子どもと接する機会がある事業所でよく行っている活動。子どもが来院した際に、学校生活について尋ねたり、悩みがないか聞き取りを行うことでいじめの早期発見に努めている。また、ケガで来院した際には、そのケガがいじめによるものではないか等、慎重に聞き取りを行っている。